

## 『新市場活性化推進計画』 骨子（案）について

## 1. 計画策定の主旨について

「新市場活性化推進計画」は、久留米市中央卸売市場が今後も市民への生鮮食料品の安定供給を担うとともに、将来にわたって持続可能な市場運営を実現することを目的としている。

現計画（平成27年度～令和3年度）の期間終了に伴い、新しい計画を策定する。

新たな計画は、「3つの目標像の継続」「改正卸売市場法やコロナ禍における新しい生活様式の消費形態などの変化への対応」「市場関係者の更なる連携強化による集荷・販売対策及び情報発信」等をふまえて策定することとする。

## 3つの目標像

「消費者・需要者から支持される市場」

「生産者・出荷者から信頼される市場」

「生鮮食料品の基幹的な流通拠点として持続する市場」

## 2. これまでの経緯

時期	内容
令和3年10月	市場運営協議会 前計画の総括、次期計画策定の基本的な考え方を協議
令和4年1～3月	骨子（案）を市場関係者と市で構成する「新市場活性化推進計画検討委員会」で協議・策定
令和4年4～6月	アドバイザー（久留米大学経済学部 浅見教授）に意見聴取

## 3. 今後のスケジュール（案）

時期	内容
令和4年7月	市場運営協議会（骨子（案）の協議）
令和4年8月～9月	計画書本文（案）を検討委員会で協議・策定
令和4年10月	市場運営協議会（計画書本文（案）の協議）